

三重県における主な取組状況について

(1) 三重県地球温暖化対策総合計画の策定

三重県では、「三重県地球温暖化対策実行計画」（計画期間：2012年度～2020年度）を改定するとともに、現在及び将来の気候変動影響による被害を防止・軽減するため、三重県の特性に即した適応策を推進する計画を新たに盛り込んだ総合的な計画である「三重県地球温暖化対策総合計画」（計画期間：2021年度～2030年度）を策定しました。

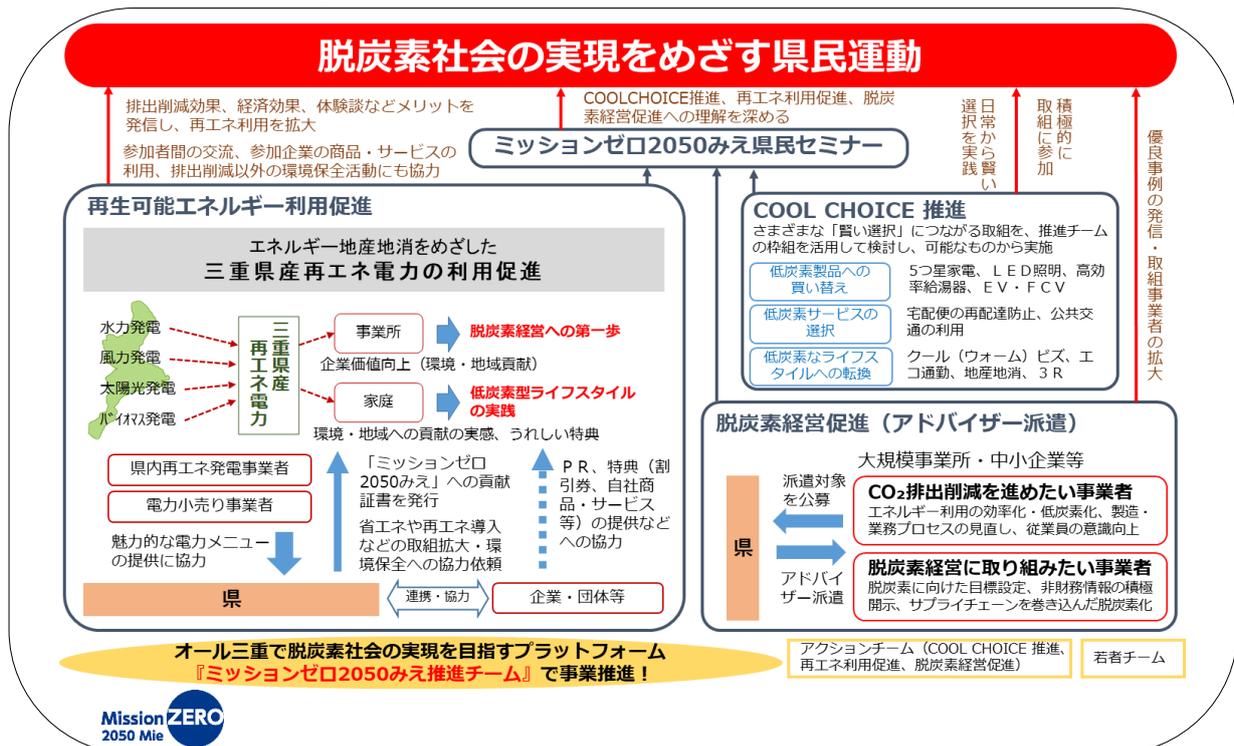
本計画は、2050年の脱炭素社会の実現を見据え、目標年度である2030年度に三重県がめざす姿を「県民一人ひとりが脱炭素に向けて行動する持続可能な社会」とし、その実現に向けた取組を推進します。

また、当時の菅首相が令和3年4月に2030年度に国の温室効果ガス排出目標を2013年度比で46%減とすることを表明したことや、国の地球温暖化対策計画が見直されたこと等を踏まえ、本計画においても、見直しに着手する予定です。

(2) 脱炭素社会の実現に向けた「推進チーム」の取組

三重県では、脱炭素宣言「ミッションゼロ 2050 みえ～脱炭素社会の実現を目指して～」(2019年12月)を行い、2050年までに県域からの温室効果ガス排出実質ゼロを目指し、オール三重で取組を進めていくため、産官学等が連携したプラットフォームとなる「ミッションゼロ 2050 みえ推進チーム」を立ち上げ(2020年12月)、「再生可能エネルギーの利用促進」、「脱炭素経営の促進」、「COOL CHOICE (賢い選択) の推進」の3つのテーマについて、重点的に取組を推進しています。

〈推進チームイメージ〉



(3) 三重県脱炭素社会推進本部の取組

三重県における脱炭素社会の実現に向けた取組を総合的に推進することを目的として立ち上げた三重県脱炭素社会推進本部（2020年12月）において、テーマ別に議論を行うため、「県有施設における再エネ電力利用」、「県有施設における照明のLED化」「DX×カーボンニュートラル×イノベーションプロジェクトチーム」のテーマについてワーキンググループ及びプロジェクトチームを設置し、取組を推進しています。

(4) 地球温暖化防止啓発番組の放送（三重県地球温暖化防止活動推進センター）

例年、12月に実施している「みえ環境フェア」ですが、昨年度に引き続き、今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

このためフェアの代替として、地球温暖化防止啓発番組の制作を行い、これからの未来を担う若者（小学生・中学生）を対象に情報発信し、普及啓発を図りました。

世界の気象情勢・地球温暖化の仕組み、温暖化防止に向けた取組、三重県の取組、若者の取組、COOL CHOICE（賢い選択）の取組を主な内容として紹介する、15分程度の啓発番組「オール三重でCOOL CHOICE 未来のために今、私たちができること」を制作し、11月から12月にかけて放送されました。

また、制作した番組は、YouTube（三重県地球温暖化防止活動推進センターのホームページに掲載中）で配信しているほか、DVDも作成し、地球温暖化防止活動推進員活動の教材等としても使用される予定です。

(5) 気候変動適応に関する取組

環境省の委託事業「国民参加による気候変動情報収集・分析業務」の取組を進めています。3年目となる今年度は、三重県気候変動適応センターと水産研究所と連携して、次の課題について、将来予測計算の実施に取り組んでいます。

課題：三重県沿岸域における海水温の変化に伴う養殖水産物への影響

- ・海水温の将来予測情報の入手と解析
- ・海水温の上昇によって、養殖水産物（黒ノリ、真珠、マダイ）にどのような影響をもたらすのか、定量的に予測

また、津地方气象台と連携し、「三重県気候講演会～気候変動と豪雨災害及びその適応策～」を、Webで開催（公開期間：令和3年11月15日～12月14日）し、予想を大きく上回る参加をいただきました。